

# 第12回 日本の財政・経済

## 標準演習

1 日本の財政について、次の問いに答えなさい。

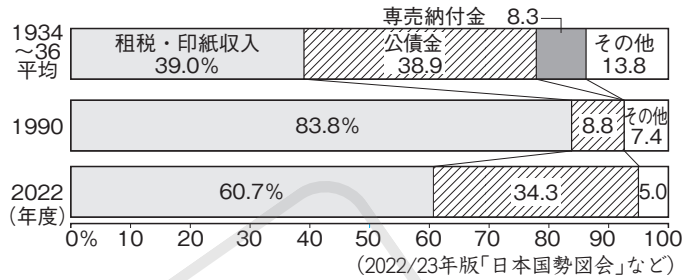
(1) 右の図は、戦前・戦後の歳入を比較したものです。

□① 租税について、税金をはらう人とその税金をまとめて納める義務がある人が異なる税を何といますか。

□② 租税は、納める先によって国税と地方税に分けられます。地方税にあてはまるものを、次のア～エから1つ選びなさい。

- ア 法人税    イ 酒税  
ウ 相続税    エ 自動車税

□③ 1934～36年度と2020年度でそれぞれ大きな割合をしめている公債金とは何ですか。簡単に説明しなさい。



(2) 右の図は、戦前・戦後の歳出を比較したものです。

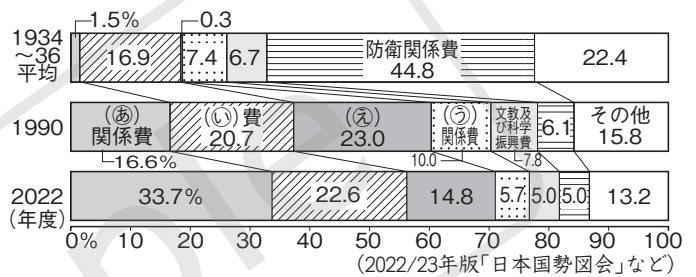
□① ㊶関係費は、年金や医療などを充実させるための費用です。(㊶)にあてはまることばを答えなさい。

□② (㊷)にあてはまることばを答えなさい。

□③ ㊸関係費は、ダム・空港・道路などの建設にあてるための費用です。(㊸)にあてはまることばを答えなさい。

□④ (㊹)は財政の苦しい地方自治体に交付されるものです。これを何といますか。

□⑤ 1934～36年度は防衛関係費が歳出の半分近くをしめていましたが、1990年度および2020年度は歳出に占める割合がかなり小さくなっています。このように防衛関係費の割合が変化した理由を、簡単に説明しなさい。



□(3) 国の財政を担当し、毎年の予算案を作成する中心となっている国の役所を何といますか。

(1)	①	税	②	③	
(2)	①		②	③	④
	⑤				
(3)		省			

② 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 下線部①について、この戦争によって日本がむかえた好景気のことを何といいますか。

□(2) 下線部②について、これ以降いわゆる高度経済成長がしばらく続きます。これはいつごろまで続きましたか。次のア～エから1つ選びなさい。

- ア 1960年ごろまで    イ 1970年ごろまで  
ウ 1980年ごろまで    エ 1990年ごろまで

□(3) 下線部③について、このときの首相は、池田<sup>いけだ</sup>勇人<sup>はやと</sup>でした。この人物は、1960年に( )計画を発表したことで知られています。( )にあてはまることばを答えなさい。

□(4) 下線部④について、「変動為替相場制」とはどのようなしくみですか。「円とドル」ということばを使って、簡単<sup>かんたん</sup>に説明しなさい。

□(5) 下線部⑤について、この戦争と同じ時期に、世界の経済に大きな影響<sup>えいきょう</sup>をあたえたできごとを何といいますか。漢字で答えなさい。

Ⓛ□(6) 下線部⑥について、この時期に円高が急速に進みました。円高について正しく説明しているものを、次のア～エから1つ選びなさい。

- ア 1ドル=100円から、1ドル=120円になると、円高が進んだ状態となる。  
イ 円高になると、日本からアメリカ合衆国<sup>がっしゅうこく</sup>への輸出に有利となる。  
ウ 円高になると、外国からの輸入品が安くなる。  
エ 円高になると、日本から海外へ旅行する人々は減少する。

(7) 下線部⑦について、次の問いに答えなさい。

□① この時期、地価とともに価格が上昇したのが、企業が資金を集めるために発行した( )式の値段にあたる( )価です。( )にあてはまることばを漢字1字で答えなさい。

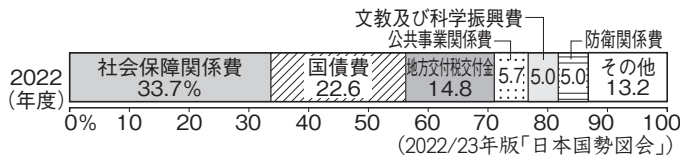
□② この時期のように景気が良くなると、需要が供給を上回り、物価が上昇します。このような状態を何といいますか。カタカナで答えなさい。

1950	朝鮮戦争 <sup>ちようせん</sup> が起こる
1955	① 神武景気が始まる ②
1964	③ 東海道新幹線が開通
1973	④ 変動為替相場制に移行 ⑤ 第4次中東戦争が起こる
1981	⑥ 日米貿易摩擦 <sup>まさつ</sup> が強まる
1986	⑦ 首都圏 <sup>けん</sup> の地価が急上昇 <sup>じようしやう</sup>
1997	金融機関 <sup>きんゆう</sup> が相次いで破たん

(1)	①	②	③	④	⑤
(2)	①	②	③	④	⑤
(3)	①	②新	③		
	④				

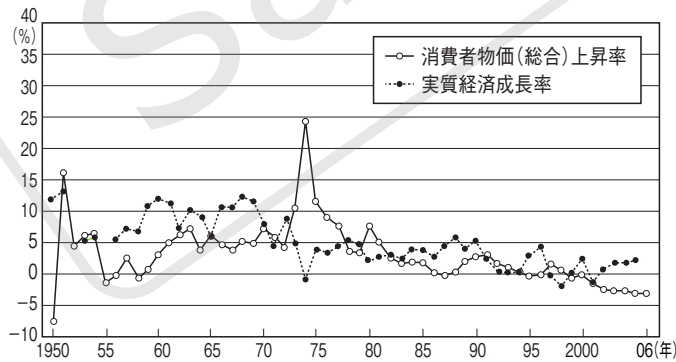
⑧ 日本の財政や経済について、次の問いに答えなさい。

(1) 次のグラフは、2022年度の国の歳出の割合を示したものです。あとの問いに答えなさい。



- ① このような歳出をあらかじめ見積もったものを、予算といいます。この予算を決議する国の機関はどこですか。
- ② 2022年度の社会保障関係費の額はおよそどれくらいですか。次のア～エから1つ選びなさい。  
ア 約3600億円    イ 約3兆6000億円    ウ 約36兆円    エ 約360兆円
- ③ 近年の少子高齢化の進行により、歳出にしめる社会保障関係費の割合は年々増加する傾向にあります。そのため、国は消費税の税率を上げて、社会保障関係費にあてるなどの対策をおこなってきました。この消費税が初めて導入されたときの税率は何%でしたか。
- ④ ③に関連して、現在の消費税の税率は10%ですが、生活必需品の場合は税率が8%になります。生活必需品に適用される消費税の税率を何とよびますか。
- ⑤ ③に関連して、消費税は間接税にあたります。次のア～オのうち、間接税であるものを2つ選びなさい。  
ア 法人税    イ 関税    ウ 相続税    エ 酒税    オ 所得税
- ⑥ グラフ中の国債費が国が返している借金です。この国債費については、借り入れた額よりも多く返さなければならないことになっていますが、その理由を簡単に説明しなさい。

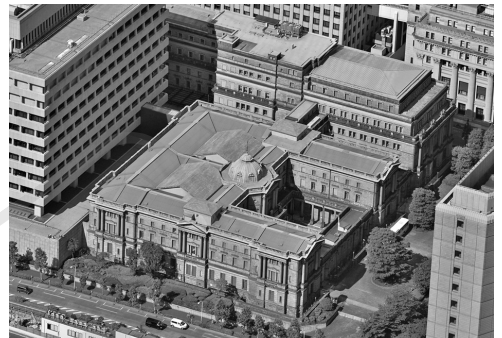
(2) 次のグラフは、戦後の日本の経済成長率と物価上昇率を示したものです。



- ① 物価とは、商品の価格を平均したものをいいます。この商品の価格を決める要素である需要と供給について、それぞれ解答らんにあてはまるように簡単に説明しなさい。
- ② 1970年代前半、物価上昇率が大きく上がって経済が混乱し、日本は固定為替相場から変動相場制に移行しました。それまで、円とドルの為替レートはどのように固定されていましたか。次のア～エから1つ選びなさい。  
ア 1ドル=500円    イ 1ドル=360円    ウ 1ドル=125円    エ 1ドル=80円
- ③ 1990年代初めにバブル景気が崩壊した後、物価上昇率は下がり続けました。このため、日本は不景気となって賃金が上がらなくなりましたが、さらに商品が売れなくなって物価がいつそう下がるという悪循環が起きました。この悪循環のことを何といいますか。

- ④ ③に関連して、バブル崩壊によって銀行が回収できなくなった借金のことを何といいますか。
- ⑤ ③に関連して、バブル崩壊後の企業や労働環境について正しく述べているものを、次のア～エから1つ選びなさい。
  - ア 企業の経営が苦しくなったので、非正規雇用が減らされた。
  - イ 職業に就いているのにもかかわらず貧困になやむリストラが増えた。
  - ウ 労働者に低賃金や長時間労働をしいるブラック企業が問題になった。
  - エ 労働者の人権が重視されて、パワーハラスメントがなくなった。

(3) 右の資料は、日本銀行の本店と、日本銀行が発行する紙幣です。



- ① 銀行はお金が多い人とお金が少ない人の間で、資金の受け渡しをする役割を果たしています。この役割を何といいますか、漢字2字で答えなさい。
- ② 日本銀行は、その国の①の中心となっている銀行です。このような銀行は、何とよばれていますか。
- ③ ②である日本銀行は、日本で唯一紙幣を発行できる組織です。このことから、右の紙幣の正式名称を何といいますか。
- Ⓧ□④ ③に関連して、硬貨を製造している政府の機関を何といいますか。
- ⑤ 日本銀行は、紙幣を発行する以外にもさまざまな業務をおこなっています。日本銀行の業務としてまちがっているものを、次のア～エから1つ選びなさい。
  - ア 一般の人々から預金を集める。
  - イ 民間の銀行にお金を貸し出す。
  - ウ 金利(利子率)の調節をおこなう。
  - エ 政府のお金の出し入れをおこなう。

(1)	①	②	③	%	④	⑤	
	⑥						
(2)	①需要			量	②供給		量
	②	③	④	⑤			
(3)	①		②	③		④	
	⑤						

# 発 展 演 習

1 日本の税金は、集め方によって直接税と間接税に分類されます。次の問いに答えなさい。

□(1) 直接税のひとつである所得税の長所と短所を、それぞれ説明しなさい。

長所

短所

□(2) 消費税・関税など間接税の長所と短所をそれぞれ説明しなさい。

長所

短所

2 日本の経済の歴史について、次の問いに答えなさい。

(1) 右の写真は、高度経済成長期のころの電器店のようすです。

□① このころに普及した白黒テレビ・電気洗濯機・冷蔵庫の3つは、あこがれの電化製品という意味で、人々から何とよばれましたか。



□② 白黒テレビ・電気洗濯機・冷蔵庫が人々の生活にもたらした変化について、それぞれ説明しなさい。

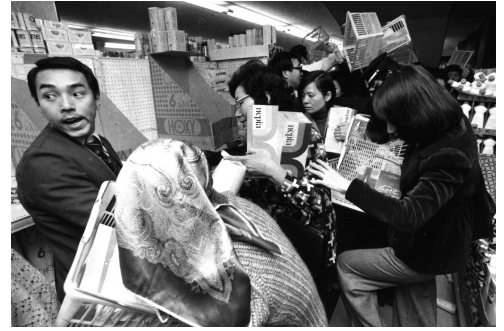
白黒テレビ

電気洗濯機

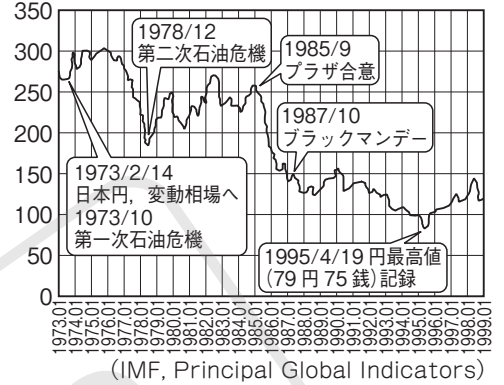
冷蔵庫



- (2) 右の写真は、1973年に起こったオイルショックのころの様子です。オイルショックは日本の経済にどのような影響をあたえましたか。説明しなさい。



- (3) 右のグラフは、1970年代～1990年代の円・ドルの為替レートの動きを示したものです。



- ① 1985年のプラザ合意の後、為替レートはどのように変化しましたか。次のア～エから1つ選びなさい。

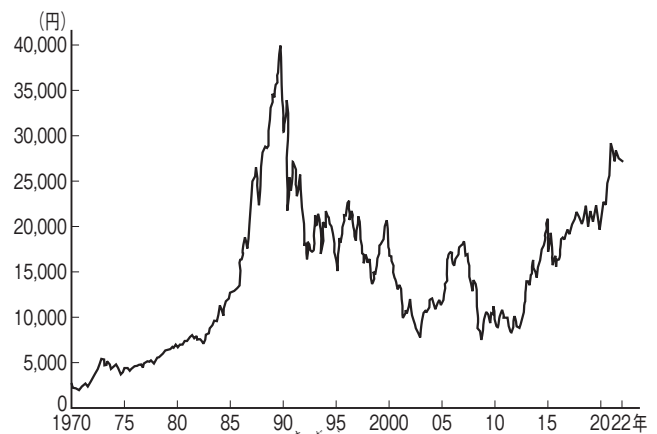
ア 円高・ドル高      イ 円高・ドル安        
 ウ 円安・ドル高      エ 円安・ドル安     

- ② プラザ合意がおこなわれたころ、日本とアメリカがかかえていた貿易摩擦問題について、「自動車」ということばを使って、説明しなさい。

- ③ 円高が進むと、日本ではどのような影響が出ますか。例を1つ挙げて説明しなさい。

- (4) 右のグラフは、日経平均株価の推移を示したものです。

- ① 1980年代後半から急激に株価が上がる原因になったバブル景気は、輸出がのびなくなったために何がおこなわれたことで起こりましたか。説明しなさい。



- ② 1990年代以降、株価の急速な下落により、経営が苦しくなった企業は、どのようにして会社の経営を安定させようとしたか。例を1つ挙げて説明しなさい。